

### 平成28年度東京森山会定期総会・懇親会を実施

初夏を迎えた7月2日土曜日、都下墨田区錦糸町の東武ホテルにて本年度の五城目高校首都圏同窓会総会が正午から実施されました。主な議題は役員改選、活動結果報告、会計報告、来年度活動計画、予算計画、会則の一部改正を全会一致で可決されました。続いて、懇親会では来賓として秋田から上京した同窓会会長伊藤英紀様、五城目高等学校校長石黒みどり様などをお迎えし、東京森山会新会長である伊藤三千男様からのご挨拶に始まり、総勢40名の参加の中盛會に終了しました。

我が母校の近況を校長先生から報告をいただき、母校を懐かしみ話題は絶えることなく、同ホテル内にて二次会、さらにはスカイラウンジでの三次会と続き終始なごやかに懇親の輪を広げることが出来ました。

来年度は、仲間の輪を広げ数多くの同窓生とともに再会できること楽しみにお開きとなりました。



東京森山会新会長 伊藤 三千男

### 第22回五城目高等学校同窓会東京森山会総会を終えて



今年は、墨田区錦糸町の東武ホテルを会場として開催しましたが、本部同窓会会長の伊藤英紀様と母校校長の石黒みどり様にご出席いただき、北は秋田から西は広島からと遠方の会員様も参加して、和やかな雰囲気の中で懐かしく楽しいひと時を共有できましたことを大変嬉しく思っています。

顧問の一関肇様は所用で欠席されましたが、皆様には宜しくとの伝言と御祝儀を頂戴しましたので報告いたします。

私が会長として初めての総会でしたが、前役員様と引き継ぎに時間を要し、新体制での活動が全くできていない状態での開催で準備不足は否めず至らない点も多々あったのではと心配しております。

さて、今回の主な承認事項は、役員改選の報告と年会費を千円から二千円に改定する件でした。年会費改定の理由として、会報を配信し会員相互の交流の場をつくる。母校の情報をお知らせする。また、毎春故郷を離れて東京近郊で新生活を始める後輩諸君を親睦会等の開催を通じて微力ながら応援したいなどの思いからであります。

また、役員の方針を決め、会員様が担当役員と直接連絡できる状態を作り、皆様のご意見を参考にしながら一緒に会を育てていきたいと思っています。

現在の同窓会名簿には650余名の卒業生が掲載されておりますが、転居等による変更未済みの方も多いため、現状把握の為にアンケートをとりたく考えています。その際は是非協力ください。今後は皆様に喜んで参加して頂けるような楽しく充実した内容の同窓会を目指してまいります。

皆様のご協力を賜りながら歩を進める所存でございますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。





東京森山会の皆様には、日頃より母校のためにご尽力戴き、心からお礼申し上げます。本校の職員36名は皆様の熱いエールに励まされて生徒と向き合い、五城目高校の発展に日々励んでおります。平成27年度は、森山会会長伊藤三千男様より、「先輩による講演会」で「就職後の夜間学校への通学が会社経営の礎になっていること、目標達成には自信と誇りと責任を持って計画的に行動すること、なせばなる」と全校生徒を激励していただきました。平成28年度も副会長高澤様よりご講演いただく予定です。夢のあるお話を拝聴できると楽しみにしています。

さて、東京森山会総会に参加するたびに、皆様の熱気に圧倒され、様々なご助言から教育活動についてのインスピレーションを頂戴します。県外就職等の希望者は概して「make your story」の志が高い生徒が多いように思いますが、優良企業に内定が叶うのも、先輩の方々が職務遂行を通じて築かれた信頼の歴史があればこそだと感じております。昨年JR東日本に入社した生徒は、2020年東京オリンピックで日本の鉄道機関のすばらしさを世界に発信する一人でありたいと、夢を抱いて23区内の駅に勤務しています。他にも、我々の誇りである生徒が多数首都圏で就業しており期待は尽きません。先輩の皆様につき、各々大志の実現あれかしと祈る次第です。

昨年の森山会総会で、「大学とつながって進路選択の幅を広げて」等のご助言がありました。その後、幸運にも五城目高校おもいきりアクティブラーニングと銘打って、明治大学や東大大学院の先生や学生と本校生徒・教職員が学びあえる場を創出できました。今年もさらにバージョンアップした内容を計画・実践中です。ご期待ください。山川は 常に黙せど ふるさとは 絶えぬ命を 育みにけり・・・

時代を超えて建学の思いを伝える校歌、本校の伝統と歴史、同窓の皆様歩みに敬意を払いつつ、生徒の育成や学校の発展を図って参ります。変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

## 母校の活躍

### 夏の全国高校野球大会秋田県予選

本年の全国高校野球秋田県予選は、真夏の7月15日、さきがけ八橋球場にて1回戦が行われました。我が母校は新屋高校と対戦、10安打と打ちまくり7対0で7回見事コールド勝ちをしました。続く2回戦7月18日同八橋球場で十和田高校と対戦しました。5回まで投手戦、0対0で息詰まる中、6回失点し終盤8回2点を返しましたが惜しくも6対2で敗れ3回戦へと進むことができませんでした。後輩の頑張りに拍手を送りましょう。



## 全国高校総体レスリング大会出場

8月4日広島県東広島運動公園体育館で行われた全国高校レスリング選手権大会男子個人戦74kg級に秋田県予選で優勝した母校の後輩、小野文聖君が出場しました。1回戦は4対0で見事勝利しました。続く2回戦対鹿児島中央高校相手に善戦4対6とわずかに及ばず3回戦進出はなりませんでしたが。名門五城目高校レスリング部の伝統は引き継がれております。これから精進し一つでも上を目指し頑張りたいと思います。



## 編集後記

東京森山会では会員の皆様に年2回季刊誌を発行することにしました。なるべく母校の取り組んでいる課題、活躍中の各種活動について情報共有したいと考えています。また、会員相互の交流の場となるような話題提供にも心がけたいと考えています。

こんな、企画、アイデアがあったら同窓生が喜んで参加する。会員になりたいという情報があれば提供をお願いします。会員の要望意見を取り入れ旬な母校、東京森山会の情報を共有したいと思います。会員の皆様が一人でも多く仲間に加わり融和団結を図りたいと考えています。忌憚のないご意見、ご要望をお待ちしています。次回会報は来年4月に発行する予定です。



問い合わせ：東京森山会副会長 高澤 博彦 090-7289-9106